道路維持修繕工-舗装版ひび割れ補修工　　九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

工法比較表対象技術　新規対象技術（調査中）　削除技

令和6年6月現在

※「活用状況（本省）」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆＝500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上

（注）NETIS ホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	AVG	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況（本省）※	掲載期間終了技術（終了時期）	生産供給体制（機械保有台数等）	備考	NETIS HPリンク先（注）
1	グラスグリッド	KT-160100	VE	本技術は特殊アクリル樹脂で浸透コーティングした強靭なガラス繊維グリッドで、従来は不織布系リフレクションクラック抑制シートで対応していた。本技術の活用によりリフレクションクラック抑制効果が向上し、離型紙の剥離作業がないため1日あたりの敷設量もUPします。	製品	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工		有			-		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-160100%20
2	UKロードマット	KK-190032	A	申請技術は舗装版に生じた亀甲状クラックを補修するための貼付式アスファルトシート製品の技術であり、従来は舗装面クラック補修専用の過熱型シール材充填であった。本技術の活用により、品質、施工性の向上が期待できる。	材料	道路維持修繕工	路面補修工	その他						2台		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-190032%20
3	イソシールAC 速硬化性常温クラックシール	QS-190045	A	舗装クラック等の補修を行う材料で、常温で施工でき、速硬化性を有するシール材。 線状クラックや小規模な範囲で効率よく施工出来る。1～20mmのひび割れ幅に対応でき、伸び率が300%を超えるため、追従性、防水性に優れ、亀甲状クラックを抑える。	材料	道路維持修繕工	アスファルト注入工							-		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-190045%20
4	RCメッシュG	KT-010233	VG	本技術は、ガラス繊維をメッシュ状に加工した基材を用いたリフレクションクラック抑制シートで、従来は基材にガラス繊維などを用いた材料で対応していた。本技術の活用により、舗装補修時に切削機による切断が容易になり、ブリスタリングの発生を抑制することが期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み	有	○	○（H29年4月）	生産機械は関東に一台。全国に配送		
5	アスパワーシート	KK-030026	VG	本技術はアスファルト舗装において、クラックやわだちの発生を抑制する防水機能を有したシート補強技術である。本技術の採用により、路面性能の低下抑制が期待できる。また、芯材はガラス繊維なので再生舗装材としてのリサイクル利用を妨げない。	製品	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み	有	◎	○（H29年4月）	-		
6	G･RDマット	KT-040013	VG	本技術は、抗張力が高く耐久性の優れたグラスファイバーを基材としたクラック抑制機能、防水機能を持つ舗装補強マットで、従来は基材がガラス長繊維のもので対応していた。本技術の活用により舗装切削時の切削機による切断が容易に行え、切削廃材のリサイクルが可能である。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み	有	□	○（H29年4月）	-		
7	クラックシールNX	KT-070102	VG	本技術は、新たに開発したクラックシール材によるクラックシール工であり、従来はブローンアスファルトなどを使用していた。本技術の活用により、シール効果の持続性が図れ、予防的修繕工法としての活用が期待される。	材料	道路維持修繕工	路面補修工			評価済み	有	□	○（H30年3月）	全国可能		
8	G･Asシート	CB-220031	A	本技術はシートの敷設により応力緩和層を形成するリフレクションクラック抑制シートであり、従来技術はガラス繊維等の基材を用いたシートで対応していた。本技術を活用することで修繕時の廃材から産業廃棄物を排除する必要がなくなり、廃材の完全なリサイクルが可能となる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工				補完調査はR5年度末に実施済	／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-220031%20
9	常温硬化型舗装ひび割れ補修材「スーパーMDシール」	KT-230031	A	本技術は、舗装のひび割れやコンクリート舗装の目地部の補修を行う常温で施工可能な2in1パッケージのポリウレタン系ひび割れ注入材で、従来は、加熱式アスファルト注入材で対応していた。本技術の活用により、安全性および品質の向上が図れる。	材料	道路維持修繕工	アスファルト注入工						補完調査はR5年度末に実施済	／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-230031%20